令和8年 死亡災害発生状況一覧表

宮崎労働局
令和8年10月末現在

番号	災害発生月	事故の型	起因物	業種	性別	年齢	経験期間	災害の概要
1	6月	墜落・転落	作業床・歩み板	林業	男	70代	60年	被災者は機械集材装置の集材機（ウインチ）にブルーシートを掛ける作業を行っていたところ、布板を敷いた作業床から約6m下の作業道まで墜落した。その直後、作業道を移動していた車両系木材伐出機械（グラップル）に轢かれた。
2	7月	高温・低温のものとの接触	高温・低温環境	警備業	男	40代	5年	被災者は支障木の伐採現場において、午前８時半から午後１時まで一般車両の交通誘導を行った。１時間休憩をし、午後２時より交通誘導業務を再開したが、 午後４時頃、体調不良を訴え、病院に搬送されたが２日後に熱中症により死亡した。
3	7月	激突され	その他の装置・設備	製造業	男	60代	6年	被災者は、コンクリート２次製品を製造するための鋼製の型枠組立作業中に、側壁枠を固定するための留め具（ボルト）が調整されておらず、側壁枠が倒れ、倒れた側壁枠と側壁枠の隣に置いていた型枠との間に挟まれ死亡した。
4	10月	２メートル未満からの墜落・転落	その他の仮設物、建築物、構築物等	警備業	男	60代	10年	夜間の道路舗装工事の現場において、交通誘導業務に従事していた被災者は、午後10時30分頃から約10分間の予定で休憩を取得したが、深夜0時頃、被災者が持ち場に戻ってこなかったことから同僚が工事現場付近を探したところ、深さ1.3mの用水路内にうつ伏せで倒れていた。
5	10月	はさまれ、巻き込まれ	走行集材機械	林業	男	30代	25月	民有林の現場において、材の玉切り、集材及び運搬作業を行っていた。午後3時頃から休憩を取得していたところ、急な降雨があり、走行路面がぬかるんだ状態となった。午後3時30分頃に作業を再開し、被災者はフォワーダに乗車して斜面を下った。現場班長は、被災者が乗車したフォワーダが滑動しているように見えたため、確認に向かったところ、フォワーダの前方で下敷きになっている被災者を発見した。